

一生の力になる 国語力を磨く

学びの概要

日本文学と文化を通じて人間と生き方を探究する

古典文学

奈良時代から江戸時代の文学を研究し、歴史と言葉の壁を越えて古典の真の面白さに迫ります。

近現代文学

明治から現代の文学を研究します。ライトノベルなども含めた多様なジャンルの作品を取りあげます。

現代文化

現代文化の多様な物語表現を研究します。マンガやアニメ、SNS上の写真や動画も立派な研究対象です。

4年間で自分の世界を広げ、未来を切り拓く特別な時間になります。

学びの特徴

- 1 -

古典文学から
マンガまで幅広く

日本文学科日本文学コースでは、上代(奈良時代)から現代まで、あらゆる時代の文学や言語文化を扱います。ライトノベルやマンガなどの表現にあるさまざまな工夫や、高校までの国語の授業では習わなかった文学の意外な一面を知ることができます。文学や表現を深く理解することで、自分自身や世の中に対する理解も深まります。

- 2 -

文学の舞台、
京都で学ぶ

花園大学はさまざまな文学作品や歴史の舞台となった平安京の中にあります。普段からフィールドワークができる環境にあり、作品の舞台を訪ねる授業もあります。葵祭などの伝統行事や能や狂言などの伝統芸能に触れることができるのも京都ならではの、歴史や文化にじかに触れることで、本物の知識と深い見識が身に付きます。

- 3 -

学んだ力を
社会で活かす

日本の文学やことばを学ぶ中で身に付く力は、論理的な思考力や表現力、想像力、課題解決能力など、様々な職種で求められる能力です。そのため、卒業後は教育、福祉、IT、事務・営業、販売、金融、公務員など就職先は幅広く、多彩な選択肢があります。

卒業後の主な進路

一般企業
(事務・営業、販売、IT、金融など)
公務員(警察・消防等含む)
教員(中学校・高等学校)
福祉/大学院進学 など

就職状況

就職率

100%

(2024年度実績)

取得可能な資格・免許

中学校教諭一種免許状(国語)
高等学校教諭一種免許状(国語)
図書館司書資格 など

・WEBページ・



こんな人におすすめ

- ✓ 京都で古典文学
- ✓ 近現代文学
- ✓ 現代文化
- ✓ ライトノベル
- ✓ マンガ
- ✓ 文章力
- ✓ 読解力
- ✓ 物語が好き
- ✓ 国語科教員免許(中・高)